

CASBEE-建築(新築)2016年版
 京セラ株式会社 京都南部工場 第3工場

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		竣工段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
		Q1 建築物の環境品質		0.30				2.0	2.2
1 音環境		2.3	0.15	-	-	-	2.3		
1.1 室内騒音レベル		2.0	0.67	-	-	-	-		
1.2 遮音		-	-	-	-	-	-		
1 開口部遮音性能		-	-	-	-	-	-		
2 界壁遮音性能		-	-	-	-	-	-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	-	-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	-	-		
1.3 吸音		3.0	0.33	-	-	-	-		
2 温熱環境		1.6	0.35	-	-	-	1.6		
2.1 室温制御		2.2	0.50	-	-	-	-		
1 室温		2.0	0.38	-	-	-	-		
2 外皮性能		3.0	0.25	-	-	-	-		
3 ゾーン別制御性		2.0	0.38	-	-	-	-		
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	-	-		
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-	-	-		
3 光・視環境		1.7	0.25	-	-	-	1.7		
3.1 昼光利用		1.8	0.40	-	-	-	-		
1 昼光率		1.0	0.60	-	-	-	-		
2 方位別開口		-	-	-	-	-	-		
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-	-	-		
3.2 グレア対策		1.0	0.40	-	-	-	-		
1 昼光制御		1.0	1.00	-	-	-	-		
3.3 照度		3.0	0.20	-	-	-	-		
3.4 照明制御		-	-	-	-	-	-		
4 空気質環境		3.5	0.25	-	-	-	3.5		
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	-	-		
1 化学汚染物質	建築基準法を満たしており、かつ建築基準法規制対象外となる建築	4.0	1.00	-	-	-	-		
4.2 換気		3.0	0.30	-	-	-	-		
1 換気量		-	-	-	-	-	-		
2 自然換気性能		3.0	0.50	-	-	-	-		
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	-	-	-	-		
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	-	-		
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	-	-		
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	-	-		
Q2 機能・信頼性		-	0.30	-	-	-	2.7		
1 機能性		1.5	0.40	-	-	-	1.5		
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.40	-	-	-	-		
1 広さ・収納性		1.0	0.50	-	-	-	-		
2 高度情報通信設備対応		1.0	0.50	-	-	-	-		
3 バリアフリー計画		-	-	-	-	-	-		
1.2 心理性・快適性		1.6	0.30	-	-	-	-		
1 広さ感・景観		2.0	0.33	-	-	-	-		
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33	-	-	-	-		
3 内装計画		1.0	0.33	-	-	-	-		
1.3 維持管理		2.0	0.30	-	-	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		2.0	0.50	-	-	-	-		
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-	-	-		
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-	-	2.9		
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-	-	-		
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30	-	-	-	-		
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	11年以上~20年未満	4.0	0.10	-	-	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	-	-		
2.4 信頼性		2.4	0.20	-	-	-	-		
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	-	-		
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-	-	-		
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	-	-		
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	-	-		
5 通信・情報設備		1.0	0.20	-	-	-	-		

3 対応性・更新性			4.2	0.30				4.2
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30				
1	階高のゆとり	階高3.9m以上確保	5.0	0.60				
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.1未満	5.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり		荷重4500N/m ² 以上	5.0	0.30				
3.3 設備の更新性			3.0	0.40				
1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
3	電気配線の更新性		3.0	0.10				
4	通信配線の更新性		3.0	0.10				
5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20				
Q3 計画外環境(屋内)			2.0	0.40				1.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30				2.0
2 まちなみ・景観への配慮			1.0	0.40				1.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.5	0.30				1.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50				
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性								3.3
LR1 エネルギー			3.0	0.40				4.0
1 建物外皮の熱負荷抑制								
2 自然エネルギー利用			3.0	0.13				3.0
3 設備システムの高効率化		BEQ[BEEm] = 0.11	5.0	0.63				5.0
4 効率的運用			2.0	0.25				2.0
集合住宅以外の評価			2.0	1.00				
4.1 モニタリング								
4.2 運用管理体制			2.0	1.00				
集合住宅の評価								
4.1 モニタリング								
4.2 運用管理体制								
LR2 資源・材料			2.2	0.30				2.8
1 水資源保護			1.0	0.40				2.2
1.1 節水			3.0	0.60				
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.70				
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.30				
2 雑排水等利用システム導入の有無								
2 非再生性資源の使用量削減			2.0	0.10				2.8
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.20				
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20				
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20				
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			2.0	0.10				
2.5 持続可能な森林から産出された木材			5.0	0.20				
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上材が容易に分別可能となっている。内装材と設備が連続	3.6	0.20				3.6
3 汚染物質含有材料の使用回避			5.0	0.30				
3.1 有害物質を含まない材料の使用		化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない建材種別が4	3.0	0.70				
3.2 フロン・ハロンの回避								
1 消火剤			3.0	1.00				
2 発泡剤(断熱材等)								
3 冷媒								
LR3 地域環境			4.7	0.33				2.8
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率が56%	1.4	0.33				4.7
2 地域環境への配慮								1.4
2.1 大気汚染防止			1.0	0.67				
2.2 温熱環境悪化の改善			2.3	0.33				
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.33				
1 雨水排水負荷低減								
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.33				
3 交通負荷抑制			1.0	0.33				
4 廃棄物処理負荷抑制								
3 周辺環境への配慮			3.0	0.40				2.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.50				
1 騒音								
2 振動								
3 悪臭								
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			1.6	0.40				
1 風害の抑制			3.0	0.30				
2 砂塵の抑制								
3 日照阻害の抑制			3.0	0.20				
3.3 光害の抑制			3.0	0.70				
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.30				
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策								